

令和6年台風第10号における活動実績 <東海農政局>

<① 前段の経緯 1 >

- 7月25日（木）の大雨時に発生した落雷により、西小藪排水機場（岐阜県羽島市桑原町西小藪地内／管理：高須輪中土地改良区）の受電盤等が損傷し、排水ポンプが稼働出来ない状態となる。
- 8月9日（金）にMAFF-SAT（職員3名）を派遣し、排水機場落雷被災現場の確認をするとともに、直近の排水能力確保のための方策について打ち合わせを行った。



損傷した受電盤等の確認状況



排水能力確保のための方策打ち合わせ状況

令和6年台風第10号における活動実績 <東海農政局>

<① 前段の経緯 2 >

- ・ 8月23日（金）にMAFF-SATの指導を受けた高須輪中土地改良区が、台風10号の接近に備えるため、自身が所有する水中ポンプ（Φ200×8台/Φ250×1台）を西小藪排水機場に設置した。なお、基本的にこの水中ポンプで対応する事とするが、内水位の状況に応じて排水ポンプ車の支援要請を行うこととした。



水中ポンプ設置状況 1



水中ポンプ設置状況 2

令和6年台風第10号における活動実績 <東海農政局>

<② 台風10号に係る活動>

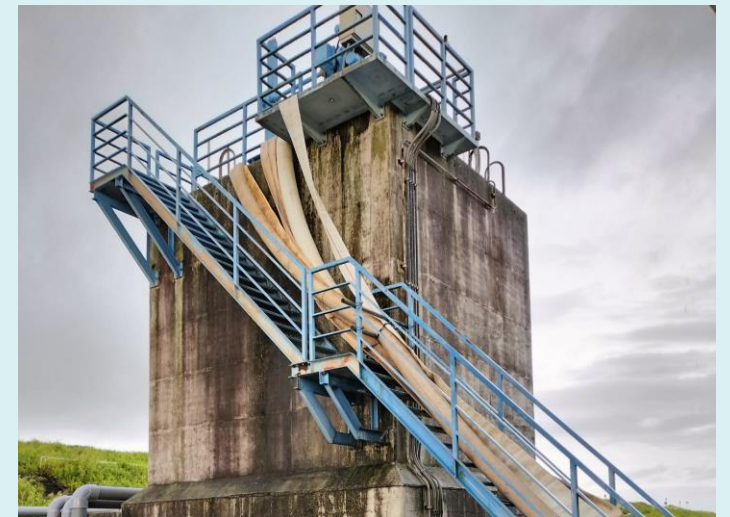
- ・ 施設管理者である高須輪中土地改良区より排水ポンプ車支援の要請（8月26日（月）13時00分）
- ・ MAFF-SAT（職員2名）により排水ポンプ車（排水能力：30m³/min）を西小藪排水機場に輸送し、設置・運転について現地指導（8月27日（火）11時30分）
- ・ 降雨に伴う流入量の増加により排水機場の内水位が上昇したため、**排水ポンプ車による排水運転を実施**（8月31日（土）11時30分～16時00分）
- ・ 再び降雨が強まり排水機場の内水位が上昇したため、**排水ポンプ車による排水運転を実施**（9月2日（月）2時40分～8時45分）
- ・ 台風通過後、排水ポンプ車の返却（9月4日（水））



排水機場への排水ポンプ車配置状況



吸水地点における水中ポンプ設置作業状況



吐水槽への排水ホース配置状況

令和6年台風第10号における活動実績〈東海農政局〉

〈効果〉

- 7月25日からの大雨による落雷被害により排水ポンプが稼働できない状況であったことから、台風の接近にあわせ排水ポンプ車を速やかに派遣したことで、高須輪中地域（受益面積：64ha）における浸水被害を未然に防止することができた。
- 特に9月2日の短時間雨量排出において、ポンプ車の稼働が、非常に有効であったと考えられる。
（最大時間雨量：高須22mm、羽島25mm）
- 9月2日の内水位の変化は以下のとおり。

（ポンプ車稼働前） （ポンプ車稼働停止後）
+1.84m → +1.47m（△0.37m）

- 結果、羽島市（西小藪地域）の湛水被害はありませんでした。